

令和6年度2年探究 県内FW 生徒の感想(抜粋)

1 筑波銀行のSDGs推進プロジェクトについて

カーボンニュートラルに関する森林の商品化のお話が今までに聞いた事のなかった斬新なアイデアだと感じてとても興味深かったです

銀行業務とは関係ないように見えるプロジェクトを、数多く実施されていてすごいと思った。Jクレジットについては初めて聞いたが、環境と経済の両方が潤うおもしろい制度だと感じた。自分たちの探究でも、SDGsに基づく環境経営の観点を意識したい。

今まで、銀行はお金の貸し借りや貯金などに使われるイメージしかなかったのですが、今回のお話を聞いて銀行もSDGsの取り組みをしていると知り、とても興味深かったです。特に印象に残ったものはjクレジットという仕組みです。CO2の吸収量をお金で買うなど今まで考えたこともなかったので、新しい物事の見方をすることができて面白かったです。今日はお忙しい中、私たちのためにお時間を作ってくださいありがとうございました。今まで知らなかったことを知れたし、新しい視点にも気付かされたのでとても有意義な時間になりました。

銀行におけるSDGsの取り組みが想像よりも多岐にわたっていて驚きました。ベンチャー企業への投資や植林はなんとなく想像できる範囲だけど、地域資源のブランディング化やイベントの開催までしていることは予想外でした。会社はほとんどメインの事業しか行っていないと思っていたので今回のお話で企業の地域貢献について知り、他の企業のものも調べてみたいと思いました。

銀行が環境問題にどう繋がっているのか全く想像ができていなかったが、二酸化炭素吸収量をお金に換算して買い取るというJクレジットという制度があることを知り、ためになった。

単に「銀行だからお金を扱っている」だけでなく、お金のやり取りを通して経済関係にとらわれない様々な社会貢献をすることができるのだと知れるいいきっかけになりました。

2 小美玉市の地方創生に向けた取り組みについて

みの〜れなどで交流会を行っているのが、小美玉市の市民はみんな家族って感じがしていいなと思った。また、市民主体という考え方も素敵だなと思った。

対話することを徹底しているのがすごいと思った。また地方創生の取り組みの完成度も高く、次の世代のことを考えて熱心な市民が多いのがとてもすごいと思った。

小美玉市独自の強みを活かした地方創生を知れて良かった。特に四季文化館みの〜れにおいて、構想から現在の活動まで、全てに地域住民が積極的に関わって運営されている点にとっても感銘を受けた。小美玉市の地方創生に対する強い気持ちを感じた。

特産品のブランド化がしっかりされていて、今後もっと小美玉市の強みになると思った。

また、みの〜れが住民の手によって作られて現在も多くの人の関わりによって成り立っている事を初めて知り、私の住む地域にもあったら良いのにと少し羨ましくなった。

みの〜れの建設するときの反対意見への対応の仕方や、完成より先に様々な取り組みを企画して関わる人を増やしたことに、本当にまちのことを考えてまちのために働いているということが伝わってきました。

3 FW 全体を通じた感想

出発前のプレゼンから、FW 当日まで、とにかく自分の市の良さがすごくよく分かった期間になりました！！地域を良くするため、空港内を良くするために様々な活動をしていることがわかって、参考になりました！

私個人としてはみの〜れや小美玉市の活動に一番興味を惹かれました。FW という機会を通して自分の興味を知ることができて有意義な時間になりました。

みの〜れで小中学生なども地域活性化に貢献していることから自分の市でも何かできることがあるのではないかと思った。また、県として農業が盛んだからこそ農産物のブランディングに力を入れていくべきだと考えた。

小美玉市も筑波銀行さんも地域住民とも関わり、地域住民の活動が重視されているなど感じた。幅広く世界を見ることも大切かもしれないが、地域一つ一つを見つめ直すことで世界がより良くなることもあるのだなと思った。1 番印象に残っているのはみの〜れのどんちょうがない理由で、小さなことだが、とても施設建設目的が徹底されているなど感じた。

それぞれのお話を伺って皆さんが色々な立場から SDGs をはじめとした様々な問題解決のためにアイデアを出し合っていることがわかった。また、次に質問する機会があるときには、新たなアイデアを出すに 1 番初めに考えることはどんなことかを聞いてみたい。

各所で SDGs 実現に向けた企画やビジネスが動いている事が分かった。また、今日講演して下さった方々は皆課題を見つけ、探究し、解決するプロだと感じた。

地域創生に関する、行政の率直な思いを聞いて有意義な時間となった。SDGs と一口に言っても、間接的に影響する切り口がたくさんあることに気づいた。